

## 全方位・挑戦的融合イノベーター博士人材養成プロジェクト 選抜試験 申請書

学生証番号	※1	フリガナ ローマ字	
生年月日	和暦 西暦 年 月 日生	氏名	
専攻・コース名 学年 <small>(令和7年4月時点 見込みで記入)</small>	専攻	コース名又は領域 (無い場合は空欄)	学年
指導教員 所属・氏名	所属： 氏名： メールアドレス：		
現住所	〒		
試験・採択後の 手続きに関する 連絡先	メールアドレス： 自宅 TEL： 携帯 TEL：		
※2 履 歴 事 項	※3 学 歴	年月	所属
			高等学校 卒業
		令和7年4月	千葉大学 (学府・研究科名) (専攻名)
	職 歴		

(注) ※1 令和7年4月入学予定の者は、学生証番号の記載は不要ですが、本学からの進学者については、現在の(修士)学生証番号を記入してください。

※2. 履歴事項(学歴・職歴等)はもれなく記入してください。

※3. 学歴は高等学校卒業から記入し、学士課程入学・卒業、修士課程入学・修了見込みの順で、令和7年4月現在(博士課程入学・入学見込み、または在籍)まで記入してください。

奨学金等の 有無	<p>●日本学生支援機構（JASSO）奨学金（受給期間が令和7年4月以降のもの）</p> <p>受給状況： <input type="checkbox"/>申請予定 <input type="checkbox"/>申請中 <span style="float:right"><input type="checkbox"/>該当なし</span></p> <p>種類： <input type="checkbox"/>貸与型の奨学金 <input type="checkbox"/>貸与型以外の奨学</p>
	<p>●その他，受給予定，申請中または申請予定の奨学金等（受給期間が令和7年4月以降のもの）</p> <p>※大学推薦の奨学金に申請または受給が決定している場合は，本プロジェクトへの申請は受付できません。 ※複数件ある場合は，別紙（任意様式）に記入してください。 ※併願・併給の可否について不明な場合は，奨学金等の事務担当部署に確認の上で記してください。</p> <p>実施団体名： 名 称： 併 給：<input type="checkbox"/>可 <input type="checkbox"/>不可 <span style="float:right"><input type="checkbox"/>該当なし</span></p> <p>受給期間 ※4： ～ 受給金額： 辞退届の提出：<input type="checkbox"/>提出済 <input type="checkbox"/>未提出</p>
	<p>●日本学術振興会特別研究員（DC）への応募・採択状況</p> <p>状 況：<input type="checkbox"/>採択 <input type="checkbox"/>補欠 <input type="checkbox"/>申請中 <input type="checkbox"/>申請予定 <span style="float:right">採用予定：<input type="checkbox"/>該当なし</span></p>
給与所得の 有無	<p>●本プロジェクト生となったのちも，企業等から生活費相当額として給与等の安定的な収入を得ているか。（240万円/年を基準とします。）</p> <p style="text-align:right"><input type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>該当なし</p>
今後の希望 する進路	<p>●大学院修了後の希望する進路に一つ印をつけてください。</p> <p><input type="checkbox"/>アカデミア <input type="checkbox"/>官公庁 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>起業 <input type="checkbox"/>海外 <input type="checkbox"/>その他</p>

(注) ※4. 受給期間は，受給可能な期間（複数年受給可能であれば，その期間）を記入してください。

<b>研究課題名</b> (40字以内)	
-------------------------	--

<b>1. 【研究計画】</b>
------------------

**(1) 研究目的・方法・内容**

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

※研究計画は、チャレンジングな研究が高く評価されるとともに、これにより研究費の配分が決定されます。

なお、選抜後、合格者は研究費の費目を記入する研究計画書の提出が必要となります。

※取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。

※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。

※各事項の字数制限はありませんが、(2)の問いも含め全体で1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

※フォントは、MS明朝 (10.5pt)、英語で作成する場合はCentury (10.5pt) で記入してください。

**(2) 研究の独自性・チャレンジ性**

※上記に記載した研究の学術的独自性・チャレンジ性（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト・波及効果等）について記入してください。

## 2. 【研究業績】

※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

※各事項の字数制限はありませんが、全体で半頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

※フォントは、**MS明朝 (10.5pt)**、英語で作成する場合は**Century (10.5pt)** で記入してください。

申請者を含む全員の氏名を、論文等と同一の順番で記載すること。題名、雑誌名や学会名、巻号、最初と最後の頁、発表年(西暦)、査読の有無を記載すること。申請者にアンダーラインを付すこと。(発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。)

- ① 学術雑誌等に発表した論文又は著書
- ② 学会等における発表(口頭・ポスター、場所、月・年、発表者に○印を記載すること)
- ③ 受賞等
- ④ 芸術分野における創作活動
- ⑤ ボランティア活動
- ⑥ その他の特筆すべき活動

## 3. 【研究遂行力の自己分析】

※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

※字数制限はありませんが、全体で半頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

※フォントは、**MS明朝 (10.5pt)**、英語で作成する場合は**Century (10.5pt)** で記入してください。

当該分野における「研究に関する自身の強み」について、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。

また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。

なお、研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入してください。

令和7年4月採択

# 全方位・挑戦的融合イノベーター博士人材養成プロジェクト 選抜試験 受験票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	

※印の欄は、記入しないでください。

写 真 (4cm×3cm) 最近3ヵ月以内に撮影したもので上半身、正面、脱帽のものを貼付すること。
---------------------------------------------------------

## 選抜試験日時：

### 【筆記試験】

試験日： 令和7年3月5日（水） 10:00～11:00

会場： 千葉大学西千葉キャンパス

### 【面接試験】

試験日： 令和7年3月13日（木） 9:00～14:30

会場： 千葉大学西千葉キャンパス

----- (山折り) -----

## 1. 試験当日の注意事項

- ① 事前に通知した受験番号にて受付をします。自身の受験番号を確認の上、お越してください。
- ② 多くの受験者で混雑が予想されます。余裕をもって、受付時間内に受付を済ませてください。
- ③ 試験開始時刻に遅れた者は、受付にて指示を受けてください。ただし、15分以上遅刻した者は、原則として失格となります。
- ④ 試験場内での携帯電話等の使用は禁止します。携帯電話等は、電源を切つかばん等に入れてください。
- ⑤ 自動車及びバイク等の構内乗り入れを禁止します。また、許可されていない自転車の駐輪はできません。
- ⑥ 受験者の付添者は、試験室内に入室できません。
- ⑦ 西千葉キャンパスは全面禁煙です。喫煙はできません。

## 2. 試験室内での注意事項

- ① 試験室での携行品は、各自椅子のそばに置いてください。
- ② 試験室の机上には、「受験番号札」が貼ってありますので、机に座る際には、自分の受験番号と同一であるかどうかよく確認してください。
- ③ 本受験票は、受験中、机上に貼ってある「受験番号札」の手前に必ず出しておいてください。
- ④ 試験は、すべて監督者の指示によって行われます。監督者の指示に違反した者は失格となります。

## 3. 試験時間中の注意事項

- ① 試験科目を受験しない者は、失格となります。
- ② 解答用紙に受験番号等を正しく記入していない者は、原則として失格となります。
- ③ 受験中可以使用できる用具等は、「鉛筆」、「シャープペンシル」、「万年筆」、「黒又は青のボールペン」、「消しゴム」、「鉛筆削り（電動式を除く。）」、「時計」、「メガネ」、「目薬」、「ティッシュ」です。
- ④ 語学辞書及びあらゆる電子辞書ならびに通信機能を有する機器、辞書、参考書、計算や翻訳などの機能を備えた時計、筆箱、下敷き等は使用できませんので、かばん等にしまってください。

# 誓 約 書

事業統括 齋藤 哲一郎 殿

私は、次世代研究者挑戦的研究プログラム「全方位・挑戦的融合イノベーター博士人材養成プロジェクト」に合格した際は、本プロジェクトで指定された活動を実施することを誓います。

令和 年 月 日

本人氏名 (直筆署名) \_\_\_\_\_

学生証番号 ※	
---------	--

※令和7年4月入学予定の者は、記載不要です。